

輝く未来への架け橋、LuminaBridge

Q 愛読書・影響を受けた本

作家・渡辺淳一さんは、元は整形外科の大学講師の傍ら、執筆活動をされていた方です。若い頃の作品には、ご自身が研修医だった頃の経験などを題材にしたものがたくさんあって、子どもの頃から医者になろうと思っていた私は興味を持って読んでいました。その中で、昭和43年の日本初の心臓移植を描いた『白い宴(ダブルハート)』には衝撃を受けました。その事実の賛否は別にして、命を扱う医療の深さと熱意、そして責任の重さを強く感じたのを今でも覚えています。

Q 仕事を始めたきっかけは？

小学生の頃はけがが多かった私ですが、ある時骨折をして手術をすることになりました。術中、不安で怖くてたまらない自分に、ずっと頭の上で優しく話しかけてくれる先生がいて助けられました。今思えばあれは麻酔科の先生だったのでしょうか、素晴らしい職業だなと思う

て医師を目指しました。

医学部に入った当初は整形外科を思い描いていたのですが、高学年になって臨床実習に出る頃になると「命に直結する」診療科の医師になりたいと思いました。

Q 仕事で大切にしていること

二つあります。一つは、妥協せず、とことんこだわること。手術もそうですし、研究をまとめたり発表をしたりするのもそうです。そのぶん努力は大きいですが、出来上がった時の喜びは大きいのです。

もう一つは人とのつながりです。脳神経外科の手術操作自体は一人の手による面が大きいですが、手術室の内部では多数の職種の人と関わって成立している、そのチームワーク

あつてのものです。病院全体のことも、人と人が連携すること

で物事が動いています。年齢や職種を問わず、互いに尊重し合い思いやることが大切だと思っています。

Q 印象に残る恩師は？

中学3年の担任の先生です。僕が最も苦手な国語の担当で、厳しいながらも、目の奥に温かい愛が感じられる先生でした。県内有数の進学中学でしたが、医者を目指すために狙うべき高校の受験は、私が田舎町から出てきている条件もあって非常に

厳しいものでした。本番を間近に控えた冬休みの時に、和紙に筆で書かれた激励の手紙が届いて、その表題が「激れ(はしれ)」でした。弱気になっていた僕は、その手紙を目の前の壁に貼って、まぎに激りました。

Q 職場の紹介を

たくさんさんの職種の人が大勢いる職場です。医師、看護師、診療看護師、リハビリ療法士、放射線技師、社会福祉士、検査技

師、ほかにもありますし一般職もありま

す。若い新人から年配者まで、様々な人が今の病院ですと500人ほどいます。

みんなが互いを知り、気持ちよくあいつを交わして、家族のようです。患者さんの命を守るという一つの目標に向かって多職種で

Q 「私の仕事術」紹介

実は私はいわゆる「ワーカホリック」というものかも知れません。長時間の手術も多いですし、そのほか病院内で日中は様々な業務に追われて奔走します。夕方からパソコンを前にした作業に入って、午後9時くらいに帰宅して家族と食事を共に過ごしますが、そのあとまた自宅の書斎でパソコンを開いて、しばしば夜中の午前2時や3時まで作業します。今ではあま



手術開始時に周囲スタッフへ指示を出す筆者



顕微鏡下での手術操作に集中する筆者

り歓迎されない仕事ぶりです。でも楽しいのです。先ほど言及した「こだわること」が楽しいのとことんやってしまいます。自分の仕事を愛し、楽しむことができていることを幸せだなと思います。

Q 座右の銘は？

アインシュタインの「想像力は知識よりも大切だ。知識には限界があるが、想像力は世界を包み込む」という言葉があります。想像力は「創造力」とも書き換えられます。何をやるにしても「想像力を働かせる」ことを重視しています。手術は、一挙手一投足のつきまたそのつぎを想像して作業することが求められます。

逆に言えば、ゴールの最終像があつて、そこから逆算して、こうするためにはこうあるべきと想像して作業をスタートさせます。

職場における人との連携も同様だと思っています。物事を動かすのは人の心、何かの事柄を進める時に周囲の人たちがどう感じているのか、集団としてどうなるかを常に考えることが

札幌柏葉会病院
中山 若樹 院長

【なかやま なおき】

平成4年北海道大医学部卒。同大脳神経外科に入局。7年カリフォルニア大デービス校・神経化学へ留学。8年新潟大脳研究所統合脳機能解析学で磁気共鳴法を用いた脳機能解析の研究に携わる。10年北大大学院医学博士号と日本脳神経外科学会専門医を取得。17年から北大脳神経外科で助教・講師・診療准教授を歴任。令和3年柏葉脳神経外科病院(現札幌柏葉会病院)高度脳血管病センター・センター長に就任。4年副院長を経て7年院長に就任。昭和42年生まれ、茨城県日立市出身。

次回、札幌市CSアドバイザーの藤本尚人氏です。

